



令和・南部藩フォーラム

南部氏の
えにしをつなぐ



—南部家初代—
南部光行 公

もりおか歴史文化館収蔵
(南部家歴代当主画像)

南部家第46代当主 南部利文氏による基調講演のほか、
南部氏ゆかりの10市町の首長が一堂に会し地域の魅力を語ります。

令和8年 11/12 (木)

一般公開15:45～17:30(15:15開場)

- > 盛岡市中央公民館 講堂 ※申込不要
- > 定員150名(参加費無料、入退場自由)
- ・基調講演 南部利文氏(30分)
- ・10市町首長のトークセッション(75分)



【講師】
南部家第46代当主
南部 利文 氏

【南部氏ゆかりの10市町】

- ①青森県七戸町(七戸城)
- ②青森県三戸町(三戸城)
- ③青森県南部町(聖寿寺館)
- ④青森県八戸市(根城)
- ⑤岩手県二戸市(九戸城)
- ⑥岩手県盛岡市(盛岡城)
- ⑦岩手県宮古市(宮古港)
- ⑧岩手県遠野市(鍋倉城)
- ⑨山梨県身延町(久遠寺)
- ⑩山梨県南部町(発祥の地)

【お願い】

駐車場台数には限りがあり、混雑時は満車となる場合があります。周辺に一般利用できる駐車場がないため、公共交通機関でのご来場にご協力をお願いします。

●問合せ先: 令和8年度令和・南部藩首長会議実行委員会事務局(盛岡市企画調整課内)(電話 019-626-7534) ※土日祝日を除く17:00まで

～令和・南部藩とは？～

南部家初代・南部光行公に始まる歴史的なつながりを受け継ぎ、岩手県、青森県、山梨県の10市町が交流を続けています。約800年にわたり脈々と紡がれてきた縁（えにし）を礎に、文化や観光、物産など幅広い分野で連携しています。

青森県

南部氏ゆかりの城郭が残る地

①七戸町

七戸城跡が残るまち。
七戸南部氏の拠点として発展し、江戸時代には七戸藩の城下として歴史を刻みました。

②三戸町

三戸城跡が残るまち。
南部宗家の本拠地として北奥羽一帯を治め、南部氏の勢力を確立した地として知られています。

③青森県南部町

聖寿寺館跡が残るまち。
南部氏が本拠を置き、その後の南部家発展の礎を築いた地として知られています。

④八戸市

根城跡が残るまち。
南部師行が築いた根城を拠点に、根城南部氏が約300年にわたり八戸地方を治めました。

岩手県

南部氏の発展とともに歩んだ地

⑤二戸市

九戸城跡が残るまち。
九戸城は南部一族の九戸氏が築き、奥羽再仕置の最後の戦場として知られています。

⑥盛岡市

盛岡城を中心に発展した城下町。
盛岡藩20万石の政治・経済・文化の中心として栄え、北東北を代表する都市へと発展しました。

⑦宮古市

宮古港を有するまち。
盛岡藩の藩港として、北前船交易や物資輸送を担い、藩の発展を海から支えました。

⑧遠野市

鍋倉城跡が残るまち。
八戸から入部した遠野南部氏がこの地を治め、遠野領の礎を築きました。

山梨県

南部氏発祥の地

⑨身延町（みのぶちょう）

日蓮宗総本山・久遠寺のまち。
南部実長が日蓮を招き、久遠寺開創の舞台となった地として知られています。

⑩山梨県南部町

南部氏発祥の地。
甲斐国南部郷の名を今に伝え、南部氏のルーツの地として知られています。